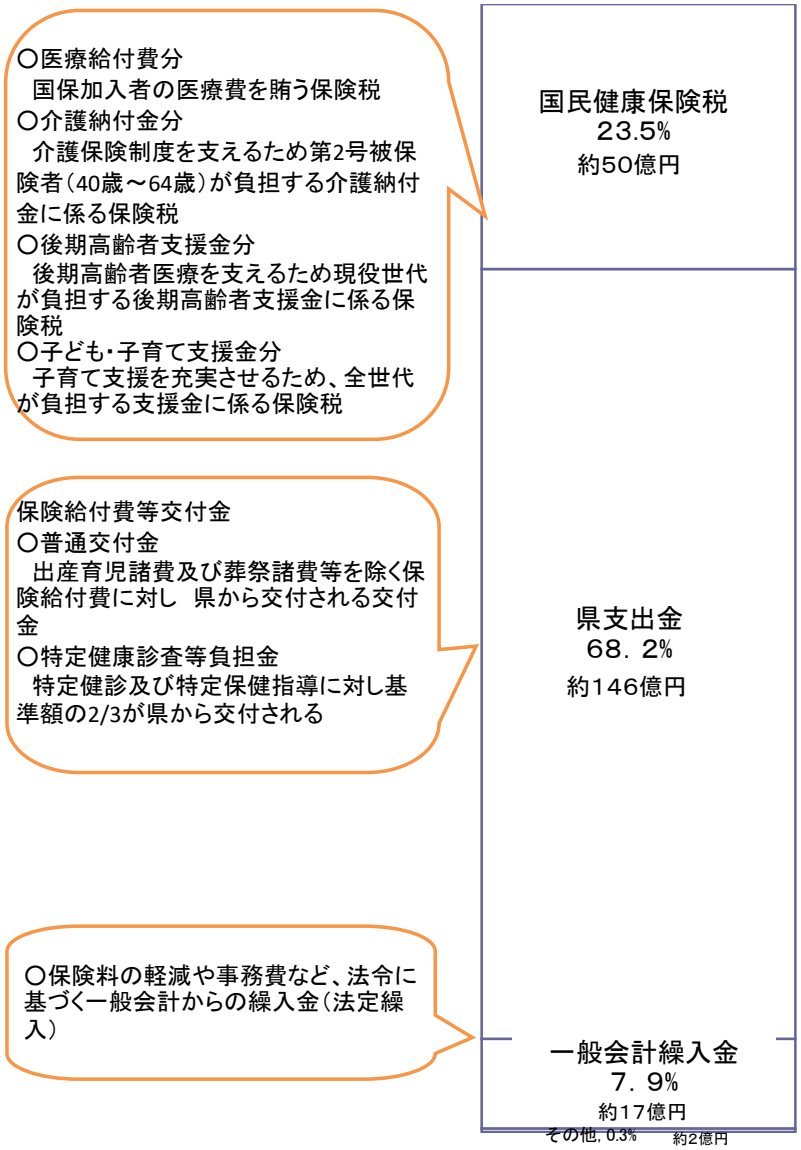
資料3－3

# 令和8年度予算構成の説明

## 歳入　約215億円

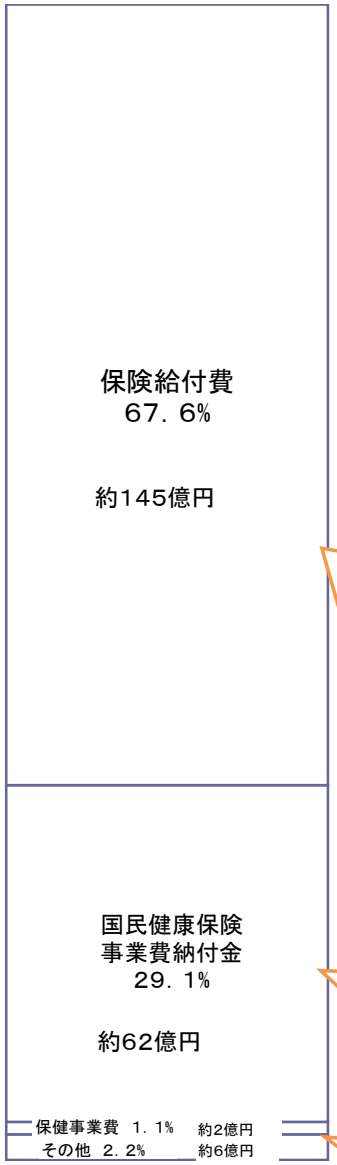



○医療給付費分
　国保加入者の医療費を賄う保険税
○介護納付金分
　介護保険制度を支えるため第2号被保険者（40歳～64歳）が負担する介護納付金に係る保険税
○後期高齢者支援金分
　後期高齢者医療を支えるため現役世代が負担する後期高齢者支援金に係る保険税
○子ども・子育て支援金分
　子育て支援を充実させるため、全世代が負担する支援金に係る保険税

保険給付費等交付金
○普通交付金
　出産育児諸費及び葬祭諸費等を除く保険給付費に対し　県から交付される交付金
○特定健康診査等負担金
　特定健診及び特定保健指導に対し基準額の2/3が県から交付される

○保険料の軽減や事務費など、法令に基づく一般会計からの繰入金（法定繰入）

## 歳出　約215億円




○療養の給付
　被保険者が医療機関を受診した際にかかる医療費のうち、被保険者の自己負担額を除いた費用
○出産育児一時金
　被保険者が出産した際に支給する一時金（子ども一人につき50万円）
○葬祭費
　被保険者が死亡した際に支払う給付金（1件につき5万円）
○審査支払手数料
　診療報酬の審査、支払を委託している埼玉県国民健康保険団体連合会への手数料

県が市町村別に算定した国民健康保険の運営に係る事業費を市が徴収した保険税等から納付するもの

特定健診、特定保健指導など、疾病の重症化予防や健康増進に係る費用